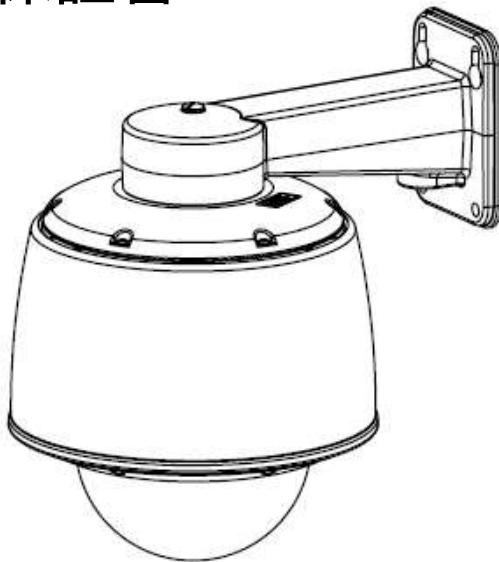




屋外ドーム型カメラケース
形名 B-9075C / B-9076C
B-9075CS / B-9076CS

取扱説明書／保証書



ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みください。
その後大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、この取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

 警告

- 据付工事は、販売店または専門の工事店が実施してください。
間違った工事は、故障や事故の原因になります。
- 据付工事部品は必ず付属部品および指定の部品をご使用ください。
当社指定部品を使用しないと故障の原因となります。

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行なう場合があります。

2020年1月作成

SM-Y8711A

安全のために必ずお守りください

使用上のご注意説明書

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

●本文中に使われる「図記号」の意味は次のとおりです。

	禁止		指示を守る
	分解禁止		電源プラグを抜く

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに結びつく可能性があるもの

万一異常が発生したら、電源を切る

煙、変な音においがするなど、異常状態のまま使わないでください。
火災の原因となります。
このようなときはすぐにコントローラの電源スイッチを切ってください。
煙が出なくなるのを確認して販売店に修理のご依頼を。



強度が十分なところに取り付ける

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないこと。
またバランス良く据え付けること。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



振動のないところに取付ける

ネジや取付ボルトがゆるむと、落下によるけがや事故の原因となります。
取付けは販売店にご依頼を。



ケースははずさない。改造しない

本機の内部にさわったり、改造すると火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼を。



火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する地域で使用しない

本機が腐食し、落下によるけがや事故の原因となります。



異物を入れない

金属類や燃えやすいものなどが入ると火災の原因となります。
指定カメラ以外は、入れないでください。



安全ワイヤーを取付ける

落下防止のために安全ワイヤーを必ず取り付けてください。



ご使用は指定の電源電圧で

表示された、電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。



薬品や有害ガス霧囲気内で使用しない

爆発したり火災の原因となります。





警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに
結びつく可能性のあるもの

B-9075C / B-9076C

重塩害・塩害地域で使用しない

本機が腐食し、落下によるけがや事故の
原因となります。



B-9075CS / B-9076CS

飛沫環境で使用しない

本機が腐食し、落下によるけがや事故の
原因となります。



飛沫環境：海水飛沫（塩分を含んだ水）があたる環境

重塩害地域・塩害地域の目安

(1)直接潮風が当たるところ

地域	海岸からの距離					
	300m	500m	1km	1~2km以内	2~7km以内	7km超過
①沖縄・離島 ※1	重塩害					
②瀬戸内海沿岸	重塩害	塩害			一般地域	
③北海道・東北(日本海側) ※2	重塩害		塩害			一般地域
④その他の地域	重塩害		塩害		一般地域	

(2)直接潮風が当たらないところ

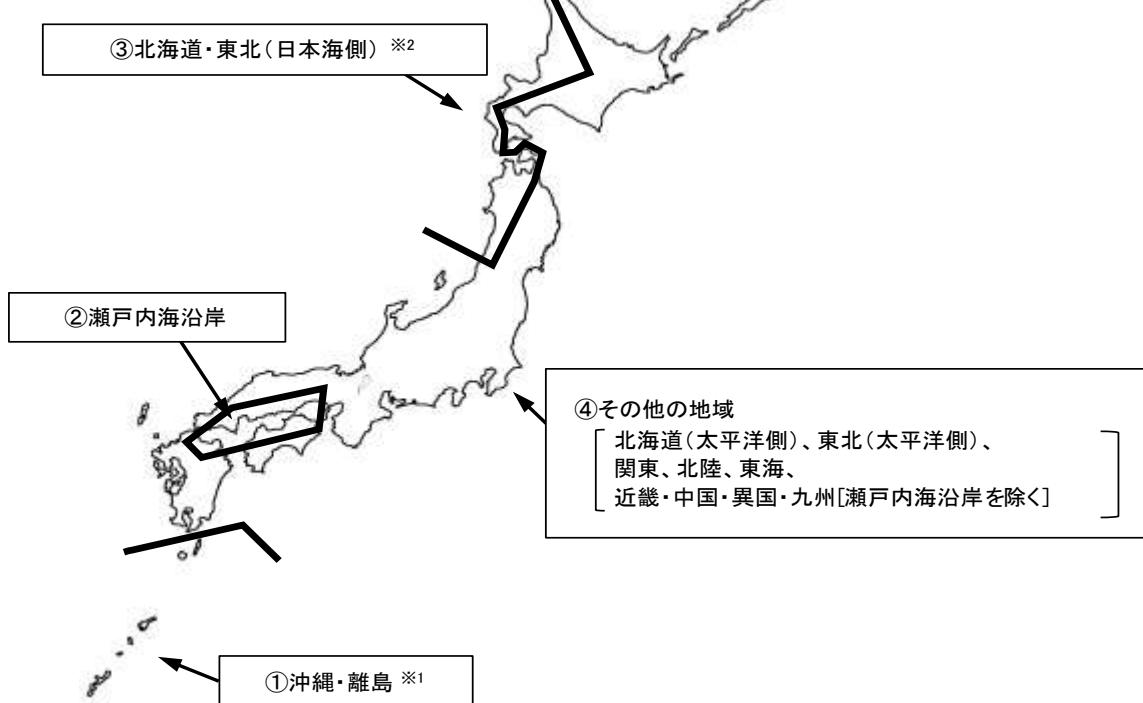
地域	海岸からの距離					
	300m	500m	1km	1~2km以内	2~7km以内	7km超過
①沖縄・離島 ※1	重塩害			塩害		
②瀬戸内海沿岸		塩害			一般地域	
③北海道・東北(日本海側) ※2	重塩害		塩害			一般地域
④その他の地域	重塩害		塩害		一般地域	

※1: 北海道・本州・四国・九州を除く、すべての島

※2: 北海道(松前町)～(稚内市) /

東北(青森県東通村)～(山形県鶴岡市)

※3: 重塩害地域は飛沫地域を除いた範囲とする





注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

次のような置きかたはしない

火災・感電の原因となることがあります。

- ほこりの多い所。油煙のかかる所。
- 風通しの悪いところ、狭い場所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く、布などをかける。
- 熱器具のそば。



重い物をのせない、無理な力を加えない

本機の上に重い物を置かないでください。

バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

本機に無理な力を加えないでください。壊れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子さまにはご注意ください。



電源コード・電源プラグまたは同軸ケーブルやその他のケーブルを傷つけない、加工しない



電源コードまたは、同軸ケーブルやその他のケーブルに重いものをのせたり、熱器具に近づけないこと。

電源コードやプラグ、同軸ケーブル等が破損します。

電源コードまたは同軸ケーブル等に傷がついたまま使用すると火災・感電の原因となります。

また電源コードまたは、同軸ケーブル等を加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災・感電の原因となります。電源コードやプラグ、同軸ケーブル等が傷んだらすぐに販売店にご連絡を。

1年に1度は定期的を行う

定期点検は販売店におまかせください。

定期的に点検すると火災・故障・腐食を防ぎます。

点検費用については販売店にご相談ください。

点検の際、触診により製品に故障（破損、ガタなど）がないか確認ください。

故障などが発見された場合は、直ちにご使用を中止し、販売店にご相談ください。



定期的に水洗いを行ってください

海岸、又は、融雪剤や凍結防止剤などを散布される地域でご使用される場合、

製品に付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行ってください。



車載用機器ではありません

衝撃、振動のある所に設置すると故障の原因となります。

例) 車両、船舶、航空機、機関室、工事用機械など



移動させる場合は外部の接続をはずす



ケーブルに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる時は、機器の接続をはずしたことを探してください。

国外での使用禁止

本機を使用できるのは日本国内のみです。外国では使えません。

This equipment is designed for use only and can not be used in any other countries.



防水処理を確実に実施

電源コードまたはLANケーブルのケーブル

引き出し口に隙間が開くと、防水不良となります。防水シールを確実に行ってください。



ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部又は全部を書面により事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

お願ひ

持ち運びは、ていねいに

本機はこわれやすいので持ち運びには十分に注意して行ってください。

キャビネットのお手入れは

お手入れの際は電源スイッチを切ってください。水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり、ふいてください。

キャビネットを傷めないために

ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因となります。
【化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。】

同軸ケーブルやその他のケーブルを大切に

重い物を乗せたり、熱器具に近づけないこと。ケーブルが破損します。ケーブルに傷がつくと故障の原因となります。ケーブルが傷んだらすぐ販売店にご連絡を。

カメラを太陽に向けないでください

カメラを使用しているいないにかかわらず、レンズを太陽に向けないでください。

下部ドームは直接手で触れないで下さい

カバーが汚れると画質劣化の原因となります。

仕様

1. 概要

屋外設置用のドーム型カメラケースである。

B-9075C/B-9075CS : クリアタイプ（下部ドーム部）

B-9076C/B-9076CS : スモークタイプ（下部ドーム部）

2. 特徴・機能

1) 構造 I P 6 6 (J I S C 0 9 2 0 耐じん・耐水形)

B-9075C / B-9076C : 一般環境への据付に対応（重塩害、塩害地域への設置不可）

B-9075CS / B-9076CS : 重塩害地域※への据付に対応

※ 飛沫環境（海水飛沫（塩分を含んだ水）があたる環境）には設置不可

2) 筐体材質、外観色

ハウジング上部・壁面取付金具 : アルミ合金、アイボリー

ハウジング本体部・日よけフード部 : A E S樹脂、アイボリー

下部ドーム部 : B-9075C/B-9075CS アクリル 透明

B-9076C/B-9076CS アクリル スモーク

3) 使用温度 -10°C～+40°C

4) 質量 4. 1 kg 以下(本体・日よけフード・壁面取付金具)

5) 外形寸法 $\phi 300$ (直径) × 419 (高さ) × 402 (奥行き)

適用機種

C I T - 7 5 5 0 (S M - Y 7 9 0 1)

N C - 4 0 8 5 (S M - Y 7 7 3 8)

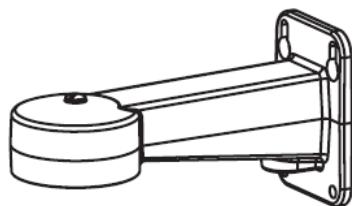
N C - 6 5 0 0 (S M - Y 8 2 4 5)

構成

1. B-9075C/B-9076C/B-9075CS/B-9076CS 形
カメラケース本体（日よけフード含む）-----1
2. 壁面取付金具及び壁面固定ネジ類-----1
3. 壁面取付金具用パッキン-----1
4. M5×25セムスネジ-----4
5. ACソケット-----1
6. 丸端子（AC100Vソケット用）-----2
7. M5×8セムスネジ（予備1個含む）-----4
8. 安全ワイヤー及び安全ワイヤー固定ネジ類-----1
9. 取扱説明書／保証書 -----1



カメラケース本体



壁面取付金具



取扱説明書／保証書



丸端子（AC100V
ソケット用）



ACソケット



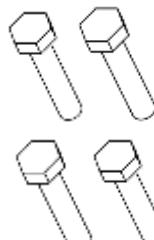
M5×25セムスネジ



M5×8セムスネジ



壁面取付金具
用パッキン



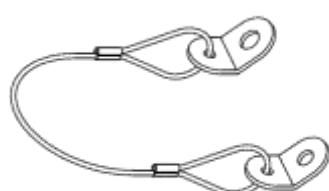
ボルトM8×50 平座金（M8用）



ばね座金（M8用）



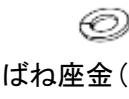
ばね座金（M10用）



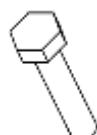
安全ワイヤー



ボルトM8×20



ばね座金（M8用）



ボルトM10×50



ばね座金（M10用）

平座金（M8用）

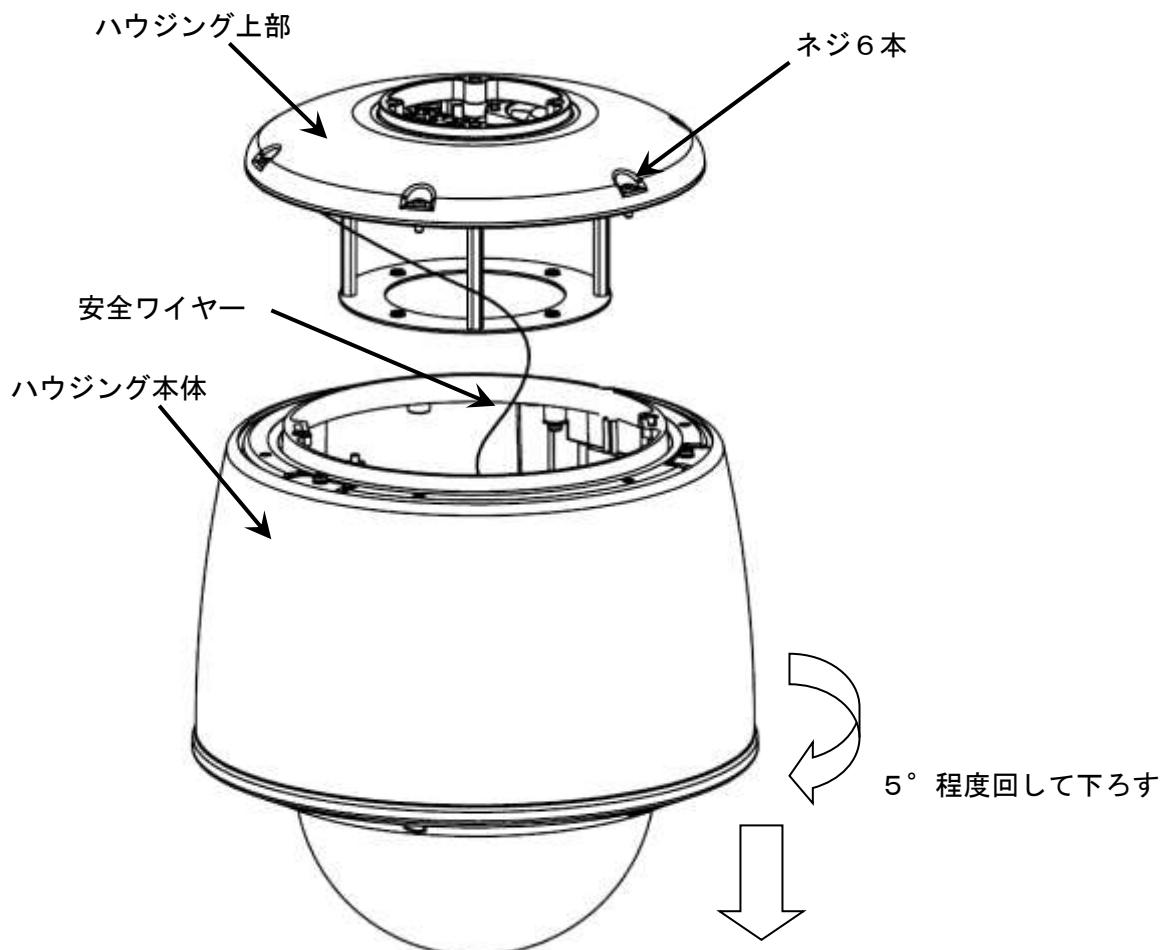
平座金（M10用）

使用工具類（次の道具、材料を用意してください）

- | | |
|-------------------|----------|
| ・プラスドライバー（呼び番号2番） | ・カッターナイフ |
| ・スパナ（呼び13） | ・コーティング材 |
| ・圧着工具（丸端子用） | |

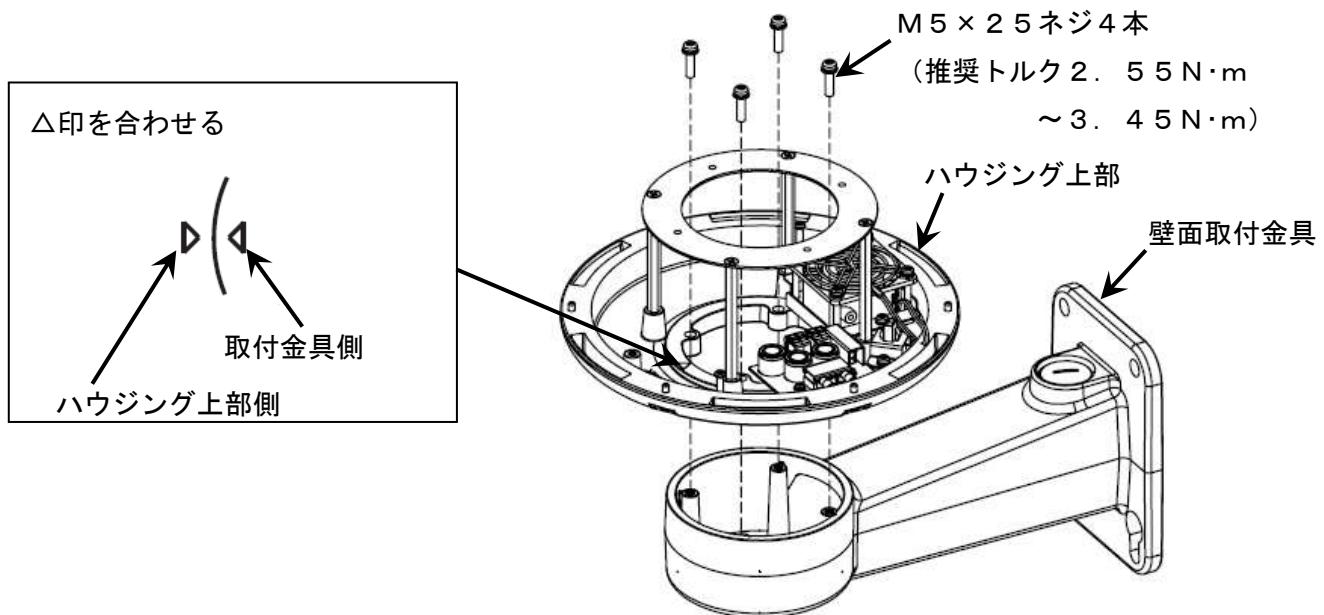
据付の前に

1. ハウジング上部のネジ6本を緩めます。ネジは外れ落ちることはありません。
2. ハウジング本体を5°程度矢印の方向へ回して下へ外します。
3. ワイヤーのフックを外します。



据付方法

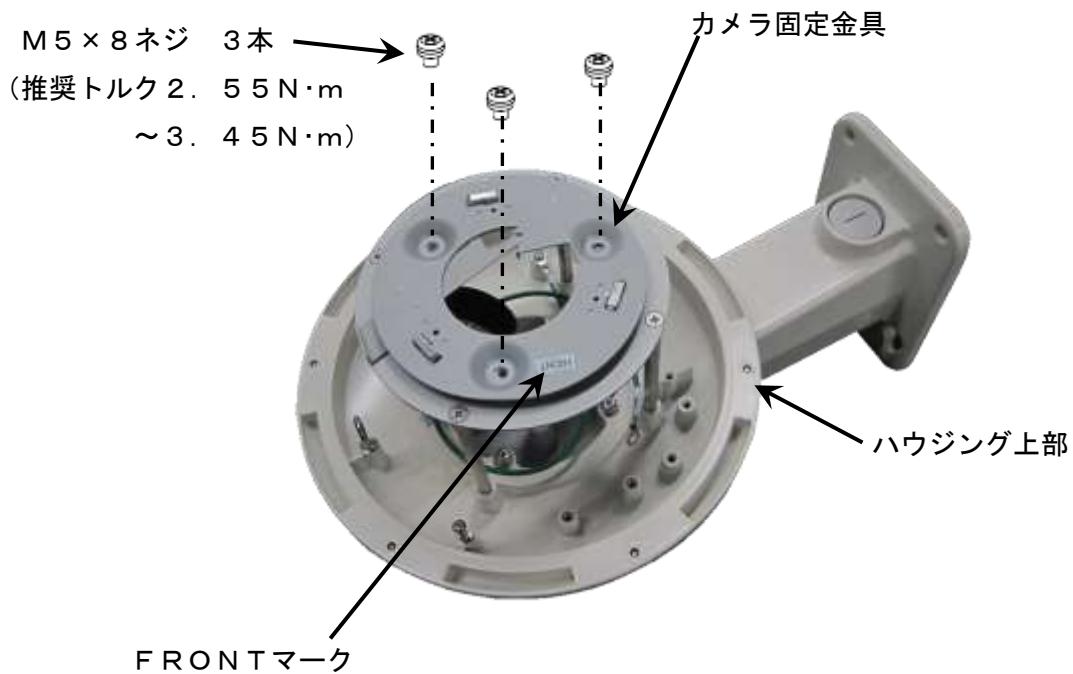
1. 壁面取付金具の取り付け



2. カメラ固定金具の取り付け

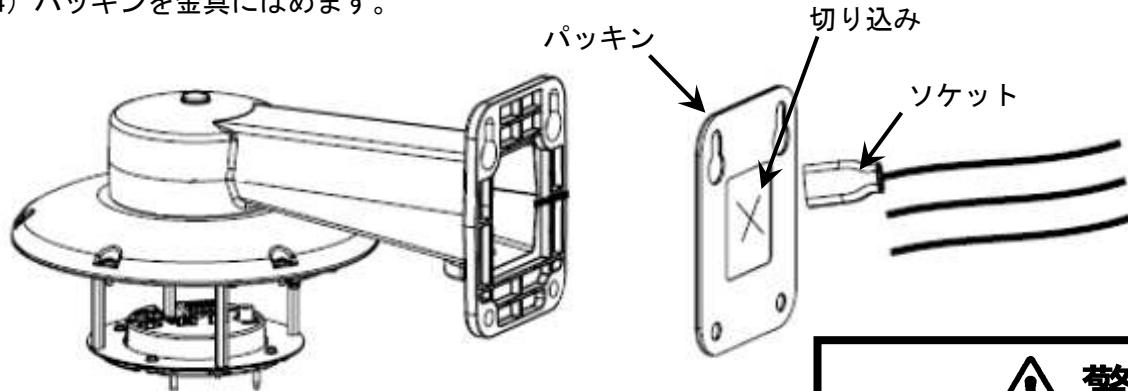
カメラ固定金具を付属のM5×8ネジで取り付けます。

カメラ固定金具は、FRONTマークを図示の方向に取り付けます。



3. ケーブルの引き込み

- 1) C I T – 7 5 5 0 の場合は、電源ケーブルに丸端子を圧着し、ソケットを取り付けます。
- 2) パッキンにケーブル導入用の切り込みを入れます。
- 3) 電源ケーブル、アース線、同軸ケーブル等をパッキンの切り込み部に通します。
- 4) パッキンを金具にはめます。



⚠ 警告

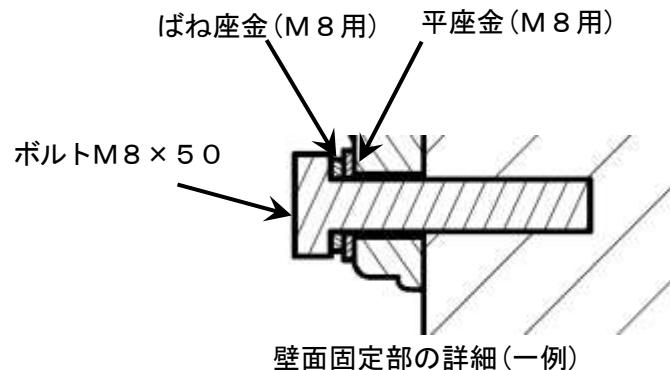
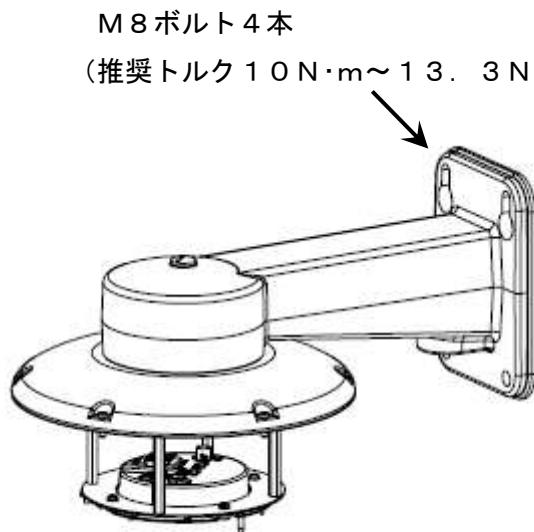
- 必ず電源を切って作業すること。

⚠ 注意

- パッキンの切り込みは凹部よりはみ出さないでください。また、必要に応じて、切り込み部に水や埃が入らないようにコーティング等の防水・防塵処理をしてください。

4. 壁面への取り付け

- 1) 十分強度がある壁面に平ワッシャー、スプリングワッシャーを入れたM 8 ボルトを4本で取り付けます。

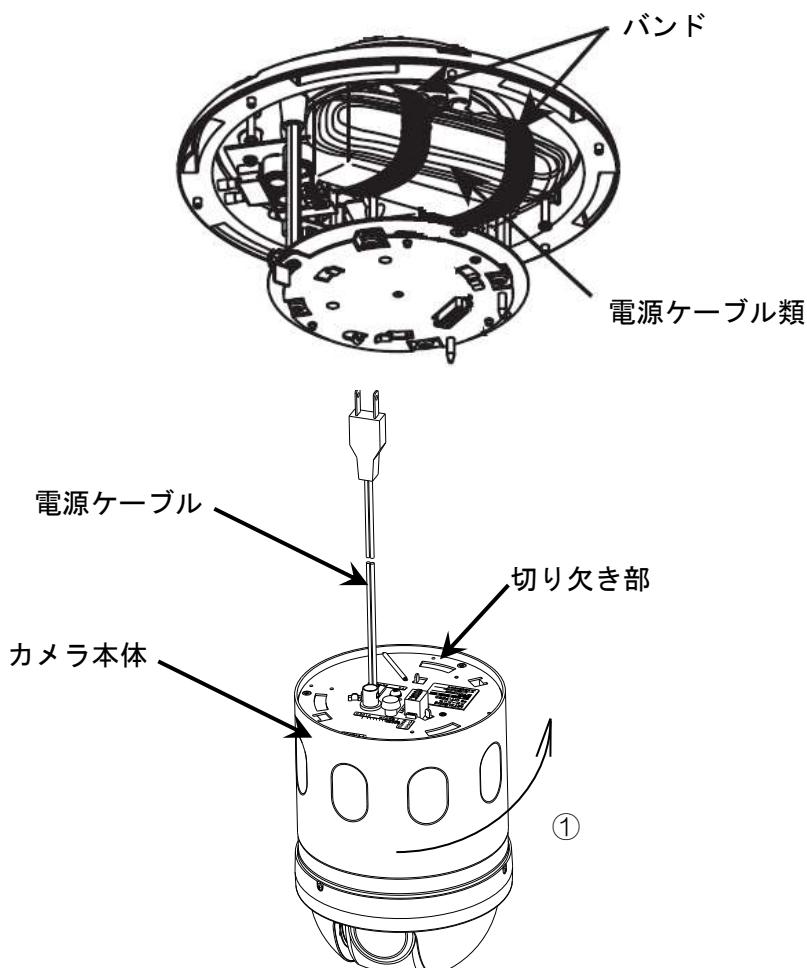


⚠ 注意

- 壁面に十分な強度があることを確認してから施工してください

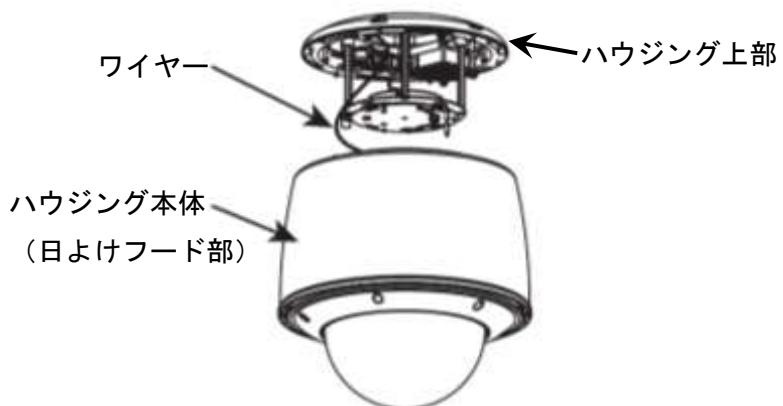
5. カメラの取り付け

- 1) カメラの据付工事説明書に従い、カメラを取り付けます。
- 2) 電源ケーブル、アース線、同軸ケーブル等を接続します。
- 3) カメラ固定金具のツメ部とカメラ本体の切り欠き部を合わせロック位置までカメラ本体を①矢印の方向に回転させます。
* 「FRONT」マークを目安に組み込んでください。
- 4) 電源ケーブル類をバンド2本で固定します。



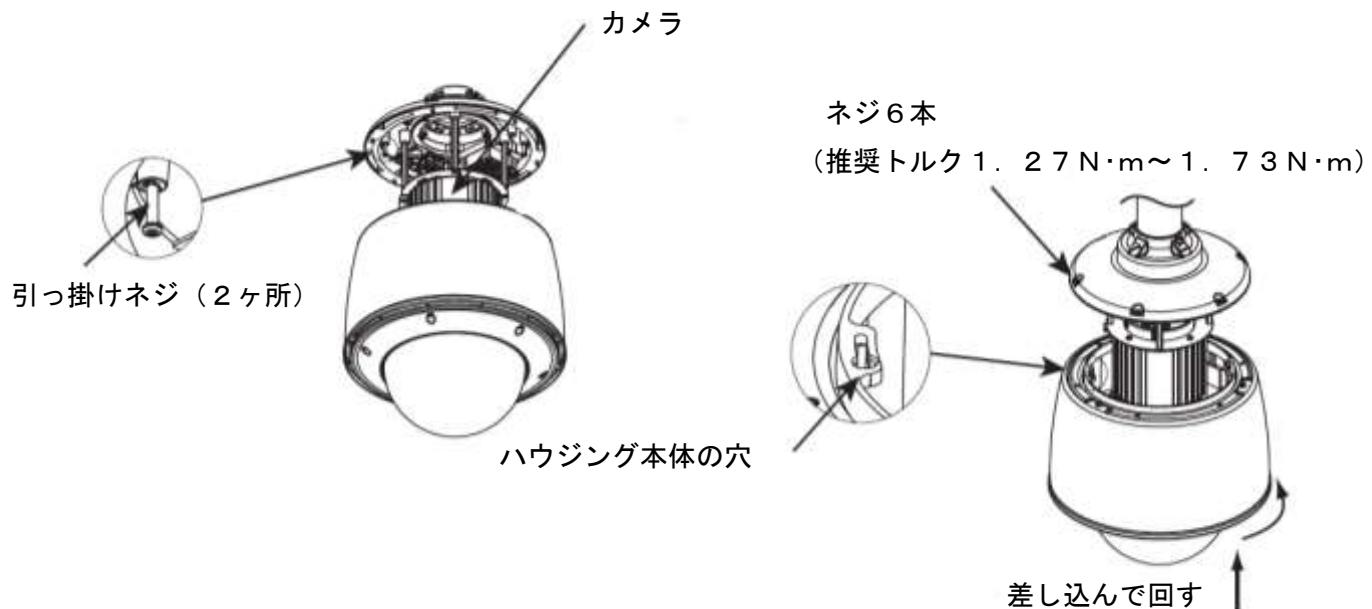
6. ワイヤーの取り付け

- 1) ハウジング本体のワイヤーフックをハウジング上部に引っ掛けます。



7. ハウジングの取り付け

- 1) ハウジング上部の引っ掛けネジとハウジング本体の穴を合わせて差し込み、ハウジング本体を矢印の方向に回転させて引っ掛けます。ワイヤーおよび電源ケーブル等がはみ出していたら噛みこまないようにハウジング本体の中に入れてください。
- 2) ハウジング本体を持ち上げ、ハウジング上部のネジ6本を締め付けます。

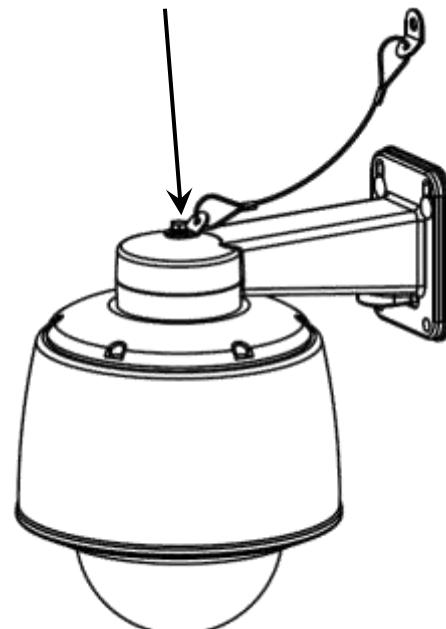
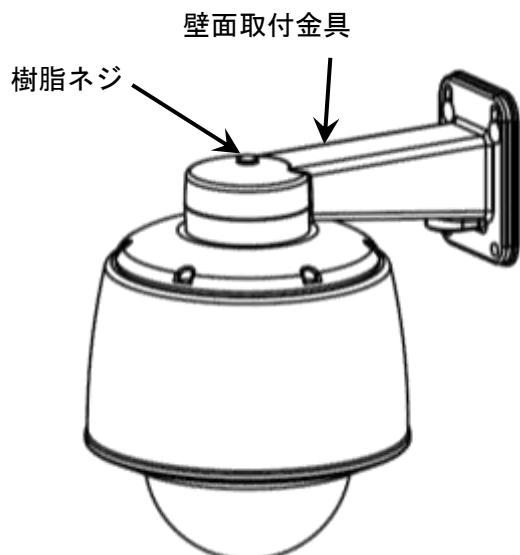


8. 安全ワイヤーの取り付け

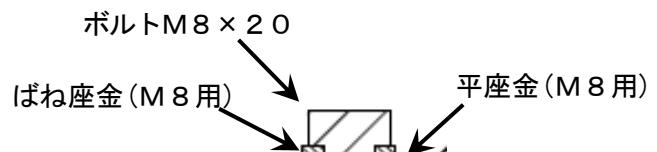
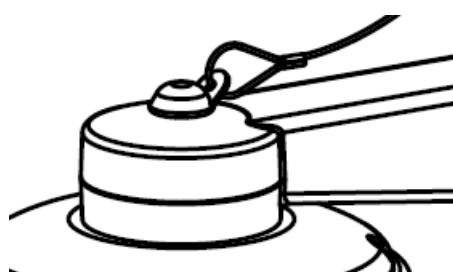
- 壁面取付金具の樹脂ネジを取り外し、安全ワイヤーを固定する。

M 8 × 2 0

(推奨トルク 1 0 N · m ~ 1 3 . 3 N · m)



安全ワイヤー固定部(雌ねじ部)へ水が
浸入しない様にコーティングを行うこと。
(推奨: スーパーX No. 8008、色黒)



安全ワイヤーの固定方法(一例)



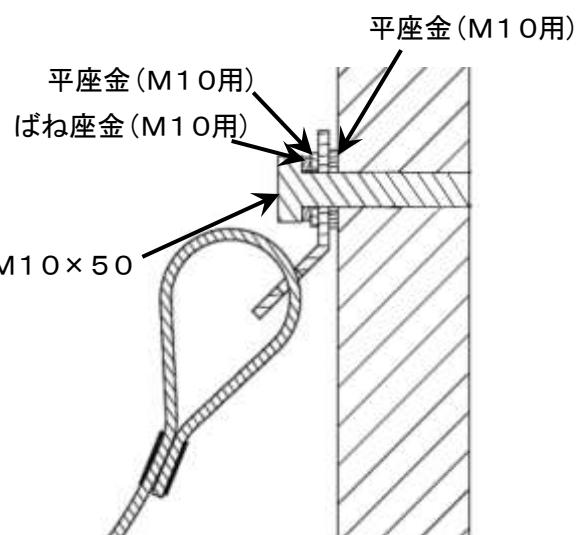
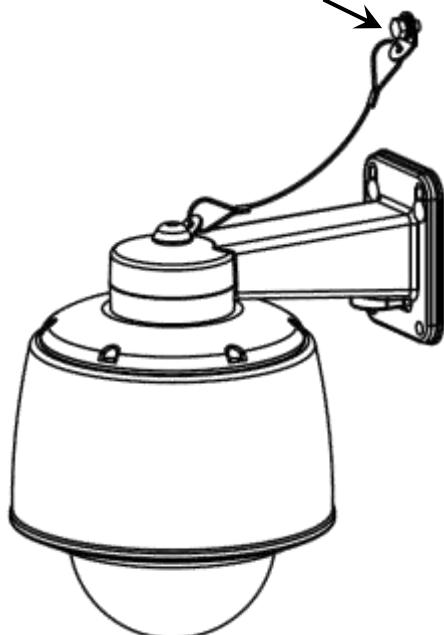
注意

- 壁面取付金具の安全ワイヤー固定ねじ部にはコーティング等の防水・防塵処理をしてください。

- 2) 十分強度がある壁面に安全ワイヤーを平ワッシャー、スプリングワッシャーを入れたM10ボルトで取り付けます。

M10ボルト

(推奨トルク 19.70 N·m~26.40 N·m)



安全ワイヤーの壁面固定(一例)

⚠ 注意

- 壁面に十分な強度があることを確認してから施工してください

9. メンテナンス

1. 長期間経過し下部ドームが汚れた場合は液体のガラスクリーナーでまず汚れを取り除いた後、柔らかい布で乾拭きを行ってください。
(ガラスクリーナーがアクリルに対して使用可能なことを事前に確認してください。)
2. 何か異常が発生した場合にはすぐに電源を切り、販売店に修理を依頼してください。

取扱注意事項

1. 保護フィルムについて

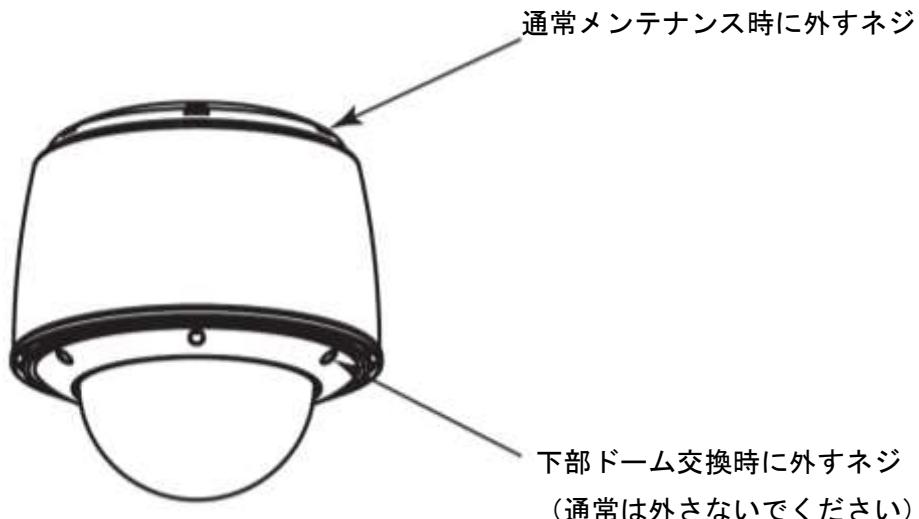
下部ドームの保護フィルムは傷防止のため、設置終了後に外してください。

2. メンテナンス時の分解について

メンテナンス時など分解する場合は、「据付の前に」を参照してください。

取付時にはワイヤー、ケーブル等の噛みこみがないよう注意してください。

下部のネジは下部ドームを交換する時のみに外してください。取付が不十分だと防水・防塵効果が損なわれることがあります。



3. パッキンの切り込みについて

ケーブルを通すためパッキンに切り込みを入れますが、絶対に凹部以外に切り込みを入れないでください。防水・防塵効果が損なわれことがあります。

(「外形図」の斜線部参照)

4. キャップについて

「外形図」に示すキャップを取り外すとG 3 / 4 のネジが切ってあります。

キャップコンや配管等が取り付けられますが、使用する場合はパッキンやコーティングなどで防水処理をしてください。

使用しない場合は、キャップをそのまま締め付けた状態で使用してください。

5. 耐重塩害仕様品について

耐重塩害仕様品を使用した場合でも腐食、発錆に対して万全ではありません。

機器の設置やメンテナンスに際しては下記事項に留意してください。

(1) 海水飛沫及び潮風に直接さらされることを極力回避するような場所に設置をしてください。

(波しうき等が直接かかる場所への設置は避ける。)

(2) 外装部品に付着した海塩粒子(塩分等)が雨水によって十分洗浄されるような場所に設置をしてください。

(3) 機器への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、水抜け性を損なわないように、傾き等に注意してください。

(4) 海岸地域への据付品については、付着した海塩粒子(塩分等)を除去するために定期的に水洗いを行ってください。

- (5) 融雪剤や凍結防止剤などを散布される地域でご使用される場合、製品に付着した塩分等を除去するため定期的に水洗いを行ってください。
- (6) 据付け、メンテナンス等にて付いた傷は、必ず補修を行ってください
- (7) 機器の状態を定期的に点検してください。(必要に応じて再防錆処理や部品交換等を実施してください。)
- (8) 基礎部分については排水性を確保してください。

据付工事後の確認

据付工事が終わりましたら、下表に従ってもう一度点検してください。

不具合がありましたら、必ず直してください。

(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。)

1. C I T - 7 5 5 0 の場合

● 安全性に係わる事項

No.	項目	判定
1	金属類や燃えやすいものを内部に入れていないか。	Y E S N O
2	他のものを上に置いていないか。	Y E S N O
3	指定のコントローラを使用しているか。	Y E S N O
4	ケースをはずしたり、改造したりしていないか。	Y E S N O
5	衝撃、振動のある所に設置していないか。	Y E S N O
6	腐食性ガスが発生する地域に設置していないか。	Y E S N O
7	重塩害・塩害地域に設置していないか。(耐重塩害仕様・耐塩害仕様機種を除く)	Y E S N O
8	飛沫環境に設置していないか。	Y E S N O
9	安全ワイヤーを取り付けているか。	Y E S N O
10	据付場所は、カメラの質量に十分耐えられるか。	Y E S N O
11	据付場所に合った据付ネジを使用しているか。	Y E S N O
12	コントローラ側でコネクタの抜けることはないか。	Y E S N O
13	ケーブルを無理に曲げたり引っ張ったりしていないか。	Y E S N O
14	ケーブル接続部のコネクタは、しっかりと取付けられているか。	Y E S N O
15	ケーブル加工は、きちんと行われているか。	Y E S N O
16	直射日光の当たる所や熱器具のそばに設置していないか。	Y E S N O

● 性能・機能に係わる項目

No.	項目	判定
1	使用場所の周囲温度・湿度は規格内か。 (-10°C ~ 40°C 90%以下)	Y E S N O
2	使用電源はAC90~110Vの範囲内か。	Y E S N O
3	同軸ケーブルの近くに電力、アンテナケーブルが配線されていないか。	Y E S N O
4	コントローラ～カメラ間のケーブル長は、1.2kmを超えていないか。	Y E S N O

2. N C – 4 0 8 5 の場合

● 安全性に係わる事項

No.	項目	判定
1	金属類や燃えやすいものを内部に入れていないか。	Y E S N O
2	他のものを上に置いていないか。	Y E S N O
3	指定のアプリケーションまたは専用機を使用しているか。	Y E S N O
4	ケースをはずしたり、改造したりしていないか。	Y E S N O
5	衝撃、振動のある所に設置していないか。	Y E S N O
6	腐食性ガスが発生する地域に設置していないか。	Y E S N O
7	重塩害・塩害地域に設置していないか。（耐重塩害仕様・耐塩害仕様機種を除く）	Y E S N O
8	飛沫環境に設置していないか。	Y E S N O
9	安全ワイヤーを取り付けているか。	Y E S N O
10	据付場所は、カメラの質量に十分耐えられるか。	Y E S N O
11	据付場所に合った据付ネジを使用しているか。	Y E S N O
12	ケーブルを無理に曲げたり引っ張ったりしていないか。	Y E S N O
13	ケーブル接続部のコネクタは、しっかりと取付けられているか。	Y E S N O
14	ケーブル加工は、きちんと行われているか。	Y E S N O
15	直射日光の当たる所や熱器具のそばに設置していないか。	Y E S N O

● 性能・機能に係わる項目

No.	項目	判定
1	使用場所の周囲温度・湿度は規格内か。 (-10°C ~ 40°C 90%以下)	Y E S N O
2	L A Nケーブルの近くに電力、アンテナケーブルが配線されていないか。	Y E S N O
3	カメラとH U B、P C等の間のL A Nケーブル長は100mを超えていないか。	Y E S N O

3. N C – 6 5 0 0 の場合

● 安全性に係わる事項

No.	項目	判定
1	金属類や燃えやすいものを内部に入れていないか。	Y E S N O
2	他のものを上に置いていないか。	Y E S N O
3	指定のアプリケーションまたは専用機を使用しているか。	Y E S N O
4	ケースをはずしたり、改造したりしていないか。	Y E S N O
5	衝撃、振動のある所に設置していないか。	Y E S N O
6	腐食性ガスが発生する地域に設置していないか。	Y E S N O
7	重塩害・塩害地域に設置していないか。（耐重塩害仕様・耐塩害仕様機種を除く）	Y E S N O
8	飛沫環境に設置していないか。	Y E S N O
9	安全ワイヤーを取り付けているか。	Y E S N O
10	据付場所は、カメラの質量に十分耐えられるか。	Y E S N O
11	据付場所に合った据付ネジを使用しているか。	Y E S N O
12	ケーブルを無理に曲げたり引っ張ったりしていないか。	Y E S N O
13	ケーブル接続部のコネクタは、しっかりと取付けられているか。	Y E S N O
14	ケーブル加工は、きちんと行われているか。	Y E S N O
15	直射日光の当たる所や熱器具のそばに設置していないか。	Y E S N O

● 性能・機能に係わる項目

No.	項目	判定
1	使用場所の周囲温度・湿度は規格内か。 (– 1 0 °C ~ 4 0 °C 9 0 %以下)	Y E S N O
2	L A Nケーブルの近くに電力、アンテナケーブルが配線されていないか。	Y E S N O
3	カメラとH U B、P C等の間のL A Nケーブル長は1 0 0 mを超えていないか。	Y E S N O

試運転

- 試運転は、お客様及び販売店の立ち会いのもとで行ってください。
- カメラの取扱説明書に基づいて、操作手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店からご説明ください。特に、「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようご説明ください。

保証とアフターサービス

1. 本保証書は、販売店が所定事項を記入後お渡ししますので、お受け取りの際は「保証期間」、「販売会社」をご確認の上、大切に保管してください。

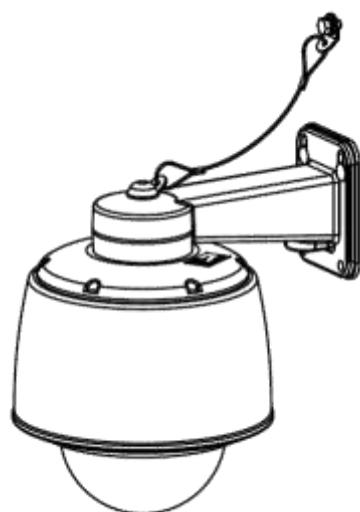
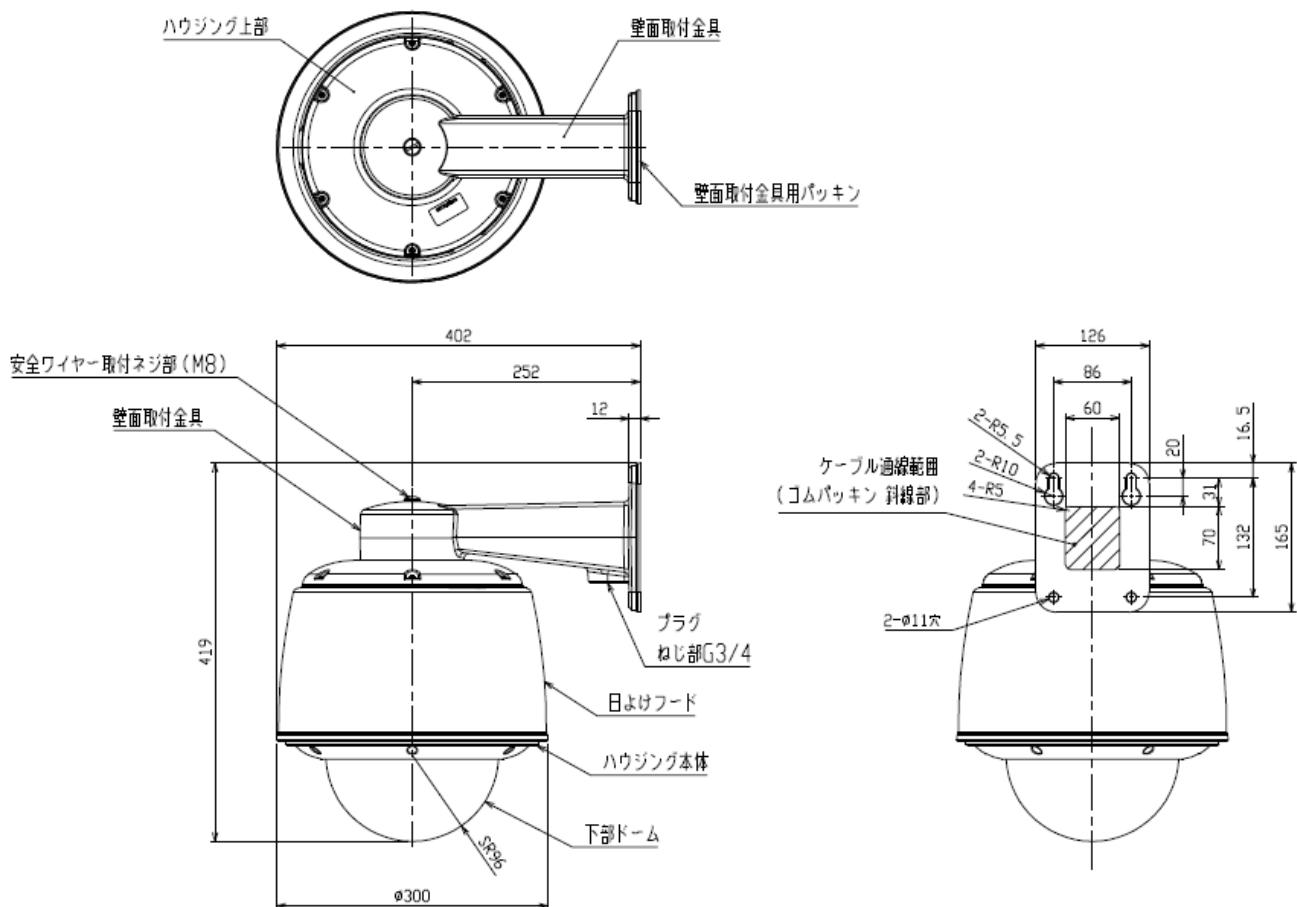
2. 保証規定

- (1) 保障期間内（お買上げ日より 1 年間）に正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。
- (2) 保証期間中でも次の場合には有料修理（保証対象外）になります。
 - ① ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ② 腐食性ガスが発生する地域での使用、飛沫環境での使用（海水飛沫（塩分を含んだ水）がある環境）、重塩害地域・塩害地域での使用（耐重塩害仕様・耐塩害仕様機種を除く）、指定外の電源使用、及びその他取扱説明書の記載に反した使用等による故障及び破損。
 - ③ 火災、地震、水害、異常電圧、及びその他天災地変などによる故障及び損傷。
 - ④ 特殊環境（たとえば極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃など）による故障及び損傷。
 - ⑤ 本書のご提示がない場合。
 - ⑥ 本書の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (3) 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。 (THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN)
- (4) 安全ワイヤーに関する注意事項
本機は安全ワイヤーを付属しています。安全にご使用いただくために、安全ワイヤーは必ず取付けください。安全ワイヤーを取付けしなかった場合に発生した問題に関しては、保証期間内におきましても保証対象外とさせていただきます。

3. 補修用性能部品の保有期間

部品の保有期間の目安は生産終了後 7 年です。期間内であってもなくなる場合もありますので、お求めの販売店にお問い合わせください。

外形図



安全ワイヤー取り付け状態図

保証書

形名	B-9075C B-9076C B-9075CS B-9076CS	製造番号	
お客様	お客様		
	ご住所		
	TEL		
保証期間	年月日から 1年間 ※	※販売店住所・店名 TEL ()	印 または サイン

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。

本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

三菱電機株式会社

コミュニケーション・ネットワーク製作所
〒661-8661

兵庫県尼崎市塚口本町8丁目1番1号

お問い合わせ先:(0120)493-012

受付時間:平日 9:00~12:00、13:00~17:00

お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ